福山市立福山中学校

福山市立福山中学校の入学者の選抜は，併設型中高一貫教育の特色に配慮して，次によりその教育を受けるに足る意欲・適性等を判断して行うものとする。

1　選抜

（1）選抜の方法

ア　適性検査

（ア）思考力や思考過程，判断力，表現力等，小学校等教育において身に付けた総合的な力を見るため，次の検査を行う。

検査１	資料等をもとに，課題を発見し解決する過程を多様な方法で表現する。
検査２	与えられたテーマや文章に基づき，自分の思いや考え等を文章で表現する。

（イ）実施時間は，各４５分とする。

イ　志望理由書

ウ　調査書

（ア）調査書は，指導要録に基づき，作成されたものとする。

（イ）調査書中の各事項（学習の記録の評定，学習の記録の観点別学習状況，総合的な学習の時間の記録，特別活動の記録及びその他の事項）については，５，６年生時（６年生時については，２学期末現在）のものとする。

（2）合格者の決定

上記（１）の結果を総合的に判断して決定する。

2　その他

入学者選抜に係る簡易開示については，別に定めるところによる。

3　日程

内容	実施日・期間	【参考】 ２０２３年度（令和５年度）選抜
入学願書等受付	１月　４日（木）～ １月１２日（金）正午	１月　５日（木）～ １月１３日（金）正午
適　性　検　査	１月２０日（土）	１月２１日（土）
合　格　者　発　表	１月３１日（水）までに 郵送により通知	２月　１日（水）までに 郵送により通知

福山市立福山高等学校

福山市立福山高等学校の入学者選抜は，併設型中高一貫教育の特色に配慮して，次によりその教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行うものとする。

１　一次選抜

（１）選抜の方法

ア　学力検査

（ア）原則として，自校が作成した検査問題により学力検査を実施する。

ａ　実施教科は，国語，数学及び外国語（英語）の３教科とする。

ｂ　実施時間は，福山高等学校長が決定する。

ｃ　配点は，福山高等学校長が決定する。

ｄ　検査問題は，福山市教育委員会と協議の上，福山高等学校長が作成する。

ｅ　検査問題は，平成２９年文部科学省告示の中学校学習指導要領に準拠した内容とする。

（イ）福山高等学校長は，社会及び理科の一般学力検査を加えて実施することができる。

イ　調査書

（ア）学習の記録の評定及び合計評点

ａ　第１学年及び第２学年の国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術・家庭及び外国語については，それぞれ指導要録に従って５段階で評定する。

ｂ　第３学年の国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術・家庭及び外国語については，それぞれ指導要録に従って５段階で評定した評点を３倍する。

ｃ　調査書の合計評点は，上記ａ及びｂを合計した２２５点満点とする。

（イ）特記事項については，選抜の資料として活用する。

ウ　自己表現

（ア）自己を認識する力，自分の人生を選択する力及び表現する力をみるために，自己表現カードを活用し，個人ごとの面談形式で実施する。

（イ）自己表現カードの様式は，広島県教育委員会が作成する様式とする。

（ウ）実施時間は，１人当たり１０分以内とする。

（エ）配点は，検査官１人当たり１５点満点とする。

なお，福山高等学校長は，２～３人の範囲内で検査官の人数を定める。

エ　学校独自検査

福山高等学校長は，面接，作文，小論文，実技検査等を実施することができる。

（２）合格者の決定

ア　特色枠による選抜

福山高等学校長は，入学定員の５０％以内において，次のとおり，合格者を決定することができる。

（ア）福山高等学校長は，学力検査，調査書及び自己表現の配点の比重を定め，学力検査，調査書及び自己表現の結果を総合的に判断して決定する。

（イ）学力検査及び調査書について，福山高等学校長は，特定の教科のみを活用することができる。また，特定の教科の配点に比重をかける傾斜配点を実施することができる。

イ　一般枠による選抜

学力検査，調査書及び自己表現の配点の比重は６：２：２とし，学力検査，調査書及び自己表現の結果を総合的に判断して決定する。

なお，学力検査について，福山高等学校長は，特定の教科の配点に比重をかける傾斜配点を実施することができる。

ウ　特色枠による選抜を実施した場合は，特色枠による選抜により合格者を決定した後，一般枠による選抜により合格者を決定する。

エ　学校独自検査を実施した場合は，その結果を選抜の資料に加えて，総合的に判断して決定する。

２　二次選抜

一次選抜の結果，合格者（入学を辞退した者を除く。）の数が入学定員に満たない場合，次により実施する。

（１）選抜の方法

ア　調査書

（ア）学習の記録の評定及び合計評点

ａ　第１学年及び第２学年の国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術・家庭及び外国語については，それぞれ指導要録に従って５段階で評定する。

ｂ　第３学年の国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，技術・家庭及び外国語については，それぞれ指導要録に従って５段階で評定した評点を３倍する。

ｃ　調査書の合計評点は，上記ａ及びｂを合計した２２５点満点とする。

（イ）特記事項については，選抜の資料として活用する。

イ　自己表現

（ア）自己を認識する力，自分の人生を選択する力及び表現する力をみるために，自己表現カードを活用し，個人ごとの面談形式で実施する。

（イ）自己表現カードの様式は，広島県教育委員会が作成する様式とする。

（ウ）実施時間は，１人当たり１０分以内とする。

（エ）配点は，検査官１人当たり１５点満点とする。
なお，福山高等学校長は，２～３人の範囲内で検査官の人数を定める。

ウ　学校独自検査
福山高等学校長は，学力検査以外の面接，作文，小論文，実技検査等を実施することができる。

（２）合格者の決定

ア　福山高等学校長は，調査書及び自己表現の配点の比重を定め，調査書及び自己表現の結果を総合的に判断して決定する。

イ　学校独自検査を実施した場合は，その結果を選抜の資料に加えて，総合的に判断して決定する。

3　帰国生徒及び外国人生徒等の特別入学に関する選抜

国語，数学及び外国語（英語）の学力検査，自己表現及び面接の結果（学校独自検査を実施した場合は，その結果を加える。）並びに出願書類を総合的に判断して決定する。

4　日程

一次選抜

学力検査・自己表現等	２月２７日（火）～２月２９日（木）
追　検　査	３月　５日（火）
合格者発表	３月　８日（金）

※帰国生徒及び外国人生徒等の特別入学に関する選抜も同一日程とする。

二次選抜

自己表現等	３月１８日（月）
合格者発表	３月１９日（火）

5　その他

入学者選抜の結果に係る簡易開示については，別に定めるところによる。